

## 地域コミュニティのあり方勉強会 実施要領(案)

1. 名称 地域コミュニティのあり方勉強会「地域運営組織ってなに？」
2. 目的 (1) 地域コミュニティのあり方検討委員会の検討結果の説明  
(2) 他自治体の事例から、地域運営組織の完成像をイメージする
3. 主催 邑南町
4. 日時 令和5年7月30日(日) 13:30 ~ 15:30
5. 場所 田所公民館 大ホール
6. 対象者 邑南町民全般(特に自治会役員、地区別戦略事業実施団体等の役員、地域コミュニティのあり方検討委員会委員、公民館関係者 など)  
※町外からの参加も可
7. 参加費 無料
8. スケジュール
  - 11:00 スタッフ集合、会場準備
  - 12:30 登壇者集合
  - 12:30~13:15 昼食を食べながら打ち合わせ(弁当は町が用意)
  - 13:00~13:30 参加者受付(地域みらい課)
  - 13:30 開会
  - 13:30~13:35 開会あいさつ(地域みらい課長)
  - 13:35~13:45 概要説明(地域みらい課)
    - ①本日の趣旨(地域運営組織設立の方針。R06からモデル地区検討)
    - ②検討委員会の検討結果の説明
    - ③事例地区の紹介(人口規模、市の施策、用語の確認など)
  - 13:45~14:45 町外地域運営組織の事例紹介(各30分×2)
    - ①大田市 志学まちづくり協議会 三谷和弘様
    - ②雲南市 多根の郷 日野美孝様よしたか  
地域の概要、組織体制、地域計画づくり(作成・合意形成の手法)、活動内容など
  - 14:45~14:55 休憩
  - 14:55~15:25 パネルディスカッション 30分

- ファシリテーター：島根県中山間地域研究センター(予定)
  - ファシリテーター補助：邑南町2名(話の補足、キーワードのスクリーン表示)
  - パネリスト：三谷様(志学)、日野様(多根)
  - テーマ「地域運営組織は実際どうですか？」
    - ・導入(進め方、各地区の事例の振り返り) 5分(ファシリテーター)
    - ・事例報告の内容について深掘り 20分  
(ファシリテーターが質問を投げかけ→パネリストが回答→必要があれば町が補足)
    - ・まとめコメント等 5分

  - 15:25~15:30 総括(島根大学教育学部 作野教授) 5分
  - 15:30~15:35 閉会あいさつ(町長) 5分